

福岡市市有施設への太陽光発電設備導入事業（PPA事業） 実施事業者を募集します

福岡市第1弾！！

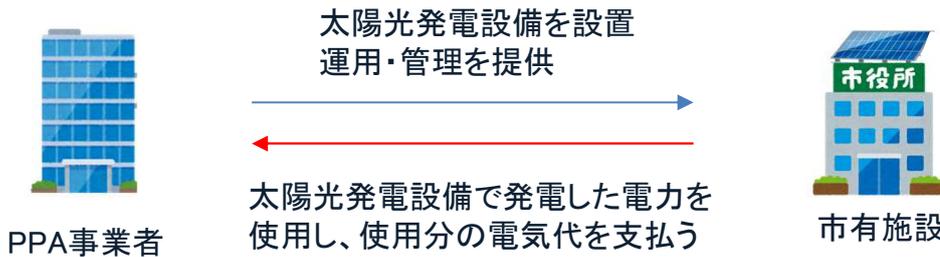
福岡市は、2040年度温室効果ガス排出量実質ゼロに向けた取組みとして、市有施設での再生可能エネルギーの利用を推進しています。

この取組みの一環として、太陽光発電設備の導入・拡大を図るために、初期投資ゼロの第三者所有モデルによる太陽光発電設備導入事業(PPA※事業)の実施事業者を、公募型プロポーザル方式により選定することとし、募集を開始します。

※PPA:「Power Purchase Agreement」の略で、発電事業者が施設の屋上等に太陽光発電設備を発電事業者の費用により設置し、そこで発電された電気を市に供給する仕組み

1 事業スキーム

- PPA事業者は施設の屋上等を借り受け、太陽光発電設備を設置し、運用・管理します。
- 福岡市は各施設の屋上等の設置場所を提供し、発電された電力を各施設で使用し、使用した電力量に応じた電気料金をPPA事業者に支払います。
- PPA事業者は設置費用及び運用・管理費用を、福岡市からの電気料金でまかないます。



2 候補施設

消防施設(博多消防署・中央消防署・東消防署多々良出張所・早良消防署田隈出張所)

下水道施設(和白水処理センター・新西部水処理センター)

水道施設(多々良浄水場・多々良取水場) の8施設

想定導入量： **約830kW** (年間発電電力量は、市内約360世帯の電力消費量に相当)

CO₂削減量： **約456t-CO₂/年** (森林面積 約89haのCO₂吸収量に相当)

3 スケジュール

令和4年	11月30日(水)	参加申込受付開始
	12月14日(水)	参加申込書・質問書提出締切
令和5年	1月25日(水)	提案書提出締切
	2月上旬	プレゼンテーション審査
	3月中	受託候補者決定